

令和7年度 保土ヶ谷地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

(地域の現状)

保土ヶ谷地域ケアプラザは6連合地区（保土ヶ谷地区・保土ヶ谷南部地区・保土ヶ谷中地区・岩井町原地区・保土ヶ谷東部地区・岩間地区）のエリアを担当しています。令和5年度より横浜市岩崎地域ケアプラザのエリアが分割され、横浜市保土ヶ谷地域ケアプラザが開設され2年が経過し、地域にも相談エリアが浸透してきました。駅前ケアプラザということもあり、エリア外の方が相談に来ることは昨年度に引きつ続き度々あります。介護保険に関する相談のみならず、地域活動の相談や個人ボランティアの相談、ケアプラザを活動拠点にしたい等様々な相談があり、地域ケアプラザが有効活用され始め、活動支援を必要としている現状があります。

(今後の方向性)

令和5年度より新設されたということもあり、昨年度に引き続き地域福祉保健計画の地区別計画の推進や地域との顔の見える関係づくりの推進、関係機関との連携強化を図っていく必要があります。今年度は第4期ほっとなまづくり地区別計画推進の最終年になります。地域福祉の推進において、地域福祉保健計画の推進も重要ですが、今年度は策定の年でもあるため、両方の視点での取組が必要です。地域住民を主体とした話し合いの場やグループ活動等が、地域の中に広がるよう支援し、子育て・障がい者・高齢者を地域で支えるコミュニティ及びネットワークの構築を推進します。また横浜型地域包括ケアシステム構築のため、保土ヶ谷区アクションプランを活用しながら各団体等が地域の資源と課題を共有し、有機的な連携が図れるように支援する必要があります。また、引き続きプラ保土ヶ谷建物内での連携を図り、1階交流スペースを活用しながら保土ヶ谷駅東口の活性化に向けて地域との連携をより一層強化していきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
■	<input type="checkbox"/>	地域より男性の独居支援とし、料理講座の要望があるため、男性高齢者の参加者を意識した自主事業の開催に取組みます。また、ニーズのある高齢者向け健康・体操講座を実施予定です。子育て支援では、子育て拠点こころサテライトと共催事業により、これから出産を迎える方対象の講座を予定しています。子どもたちの交流促進、地域活動団体の活動支援と周知啓発及びお互いの活動を知り、つながるきっかけづくりを目的とした夏休み子どもイベントも実施予定です。保土ヶ谷少年補導員連絡会、岩井町原地区子ども会、ガールスカウト神奈川県第6団、Cony&Toad/ハルーンアートボランティアの協力予定です。
<input type="checkbox"/>	■	運営委員会の開催及び必要に応じて各職種会議・プロジェクトミーティングへの参加、法人内職種間連携会議、外部での連絡会・会議等の参加による報告会・情報伝達を行い職員間の情報共有を図ります。 地域のイベント等には委託部門のみならず居宅介護事業の職員も一緒になって地域の課題解決に取組めるように連携を図ります。
■	<input type="checkbox"/>	ケアプラザでの認知症サポーター養成講座開催と合わせて、地域の実情・要請に応じて、自治会や地域の活動グループに、認知症の普及啓発を行います。今年度は、前年度立ち上げたキャラバンメイト連絡会主催にて、認知症サポーター養成講座を行い、その事務局を担います。チームオレンジとして認知症カフェにて認知症の講座等を行います。
<input type="checkbox"/>	■	区役所、区内地域包括支援センターとともに多職種連携会議全体会を開催し、引き続き各関係機関との連携を図ります。医師会在宅医療相談室運営会議に出席し、連携を図り相談し合える関係を維持していきます。 歯科医師会協力医に依頼し、地域ケアプラザにて介護予防普及強化事業を開催予定です。MCSを活用して情報共有、情報発信を行います。
<input type="checkbox"/>	■	包括地域ケア会議の開催に向け、個別地域ケア会議を複数回行います。併せて、包括カンファレンス等を通じて見えてくる共通課題を検討した上で、地域活動・交流コーディネーター及び生活支援コーディネーターと情報を共有し、解決方法を検討し、支援につなげます。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

開設3年が経過し、地域ケアプラザが大分地域に根付いて参りました。広報紙は昨年度に引き続き、近隣の施設や薬局等にも配架しております。事業周知に関しては保土ヶ谷駅の渡り廊下や、Web媒体を使用した周知も行って、周知の幅を広げることができました。また、施設内情報ラウンジに図書コーナーを設置し、小さなお子様から高齢者まで楽しめるようにいたしました。施設の団体登録も衰えることなく、毎月登録があり、お部屋利用が抽選となることが多くなっており、現在活動している団体も広報紙で紹介したり、メンバー募集をしたりと、モチベーション維持していただくための取組も行いました。地域福祉保健計画の地区別計画の推進が5年目に入り、今までの振り返りや、第5期地区別計画の策定に向けて、地区支援チーム内で連携を図り、地域と一緒に進めていけるように努めました。また、高齢者のみならず地域の複合的な課題を解決する為、子育て・障害を含めた専門職と連携を図り、自主事業の開催やネットワークの構築に努めました。チームオレンジの活動としては現在あるカフェを認知症の方も気軽に参加したり、活躍できる場としてブラッシュアップを図りました。次年度は第5期地区別計画推進1年目となります。地域が抱える課題や、計画している取組を再確認しながら地区支援チームと連携し、オール保土ヶ谷で取組んでいきます。

区からのコメント

開設からの3年間、広報活動や地域の様々な関係者とのネットワークを広げたことで、保土ヶ谷地域ケアプラザの認知度が上がり、地域での存在感が増していることと思います。
今年度は男性の独居の方への支援や、子ども向けの本もある図書コーナー設置・夏休みイベントなど、地域ケアプラザが対象者を広く捉えていることが伝わる取組みやチームオレンジの活動を実施し、より多くの方のケアプラザ利用機会創出につながっています。今後も駅近くの立地や複合施設ならではの利点をいかし、積み重ねてきた地域とのつながりを強化しながら、取組みを進めていくようお願いいたします。

令和7年度横浜市保土ヶ谷地域ケアプラザ事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	<p>利用者、住民、地域団体、事業者等に対して公正中立な立場で対応します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員が公正・中立でなければならないことを理解し、業務・運営にあたります。 ・個別支援にあたり、サービスが特定事業者に限らないように配慮します。 ・利用者本人、家族の意思を尊重していきます。 ・利用者に事業所一覧を提示する等、複数の選択肢があることを説明します。 ・年1回以上の利用者アンケートの実施を行います。 	<p>法令遵守を徹底し、サービスの質の向上に努めています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎朝、基本ルールの厳守・個人情報の取り扱いの注意喚起を実施します。 ・年2回の全体職員会議にてコンプライアンスの研修を実施します。 ・チェックリスト(別紙)を用いて定期的に自己点検を実施します。 ・個人情報の重要性を認識し適切な取得、利用、提供、管理します。 ・予め予測できる危険については積極的に対処していきます。 ・事件・事故等が発生した場合、迅速な報告、適切な対応に努めます。 ・備品台帳に基づき、棚卸を実施いたします。
実績	<p>利用者、住民、地域団体、事業者等に対して公正中立な立場で対応しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の対応状況把握や指導に努めました。 ・利用者本人、家族の意向・意思を尊重した対応をしました。 ・利用者の希望に応じて、事業所の選択に係る相談対応を適切に実施しました。 ・利用者アンケートの実施と振り返りを行いました。 	<p>法令遵守を徹底し、サービスの質の向上に努めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎朝、基本ルール・個人情報の取り扱いの注意喚起を実施しました。 ・年2回の全体職員会議にてコンプライアンスの研修を行いました。 ・チェックリストによる定期的な自己点検を実施しました。 ・運営委員会(所内運営会議)の場でコンプライアンスの振り返りを行いました。 ・事故予防対策・安全衛生管理委員会を毎月実施しました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<p>利用者本人が目標を理解した上で、その達成のために必要なサービスを主体的に利用して、目標の達成に取り組んでいけるような計画を作成し、実行していきます。</p>	<p>利用者の心身の状況、生活環境に応じてご本人が自立した生活が送れるよう、各関係機関と連携を図りながら、適切な計画を作成する。また定期的な会議を実施したり、他事業所と事例検討会を行い処遇困難ケースについての方針を話し合ったり、各ケースの問題点を検討し、質の高いサービスを提供していきます。</p>
利用料金	<p>【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額</p>	<p>【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額</p>
	<p>【その他料金】</p>	<p>【その他料金】</p>
職員体制	<p>主任介護支援専門員(管理者兼務:1名):1名 保健師職:2名 社会福祉士:1名</p>	<p>主任介護支援専門員(管理者):1名(兼務) 介護支援専門員:1名(専従)</p>
契約者数	221名	52名

令和7年度「横浜市保土ヶ谷地域ケアプラザ」
収支報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位:円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	21,793,200	413,910	22,207,110	20,817,818	1,389,292	
内訳 受領額	21,793,200	413,910	22,207,110	22,207,110	0	横浜市より 差引額は横浜市へ戻入
内訳 戻入額				△ 1,389,292	1,389,292	
自主企画事業収入 (指定管理料充当の自主企画事業)			0	33,800	△ 33,800	
雑入	0	0	0	26,730	△ 26,730	
内訳 印刷代			0	0	0	
内訳 自動販売機手数料			0	0	0	
内訳 その他			0	26,730	△ 26,730	
収入合計	21,793,200	413,910	22,207,110	20,878,348	1,328,762	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,932,654	76,910	12,009,564	9,810,751	2,198,813	法人本部経費は含みません
内訳 本俸	7,923,654	76,910	8,000,564	6,689,819	1,310,745	施設職員基本給・契約職員賃金
内訳 社会保険料	931,000		931,000	836,196	94,804	
内訳 手当計	2,888,000		2,888,000	2,106,154	781,846	施設職員及び契約職員諸手当・賞与
内訳 健康診断費	66,000		66,000	72,317	△ 6,317	
内訳 勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
内訳 退職給付引当金繰入額	124,000		124,000	106,265	17,735	
内訳 その他	0		0	0	0	
事務費	2,058,880	337,000	2,393,880	1,786,692	607,188	法人本部経費は含みません
内訳 旅費	40,000		40,000	9,500	30,500	外出時駐車場代・公共交通機関運賃
内訳 消耗品費	350,760		350,760	221,157	129,603	感染症予防対策物品・事務用品・衛生用品・初年度調弁不足物品
内訳 会議賄い費	15,000		15,000	12,920	2,080	
内訳 印刷製本費	100,000		100,000	86,291	13,709	コピーカウント料・封筒・名刺代
内訳 通信費	450,000		450,000	633,392	△ 183,392	固定・FAX及び携帯電話、切手及び郵便、宅急便代、インターネット関連
内訳 使用料及び賃借料	21,120	0	21,120	21,120	0	
内訳 内 自販機目的外使用料 (横浜市への支	21,120		21,120	21,120	0	自動販売機
内訳 内 其他	0		0	0	0	
内訳 備品購入費	200,000		200,000	90,277	109,723	初年度調弁不足物品
内訳 図書購入費	0		0	0	0	
内訳 施設賠償責任保険	0		0	0	0	
内訳 職員等研修費	50,000		50,000	2,660	47,340	研修参加時・参加時旅費
内訳 振込手数料	30,000		30,000	39,855	△ 9,855	振込手数料
内訳 リース料	0		0	21,393	△ 21,393	館内マット・モップ等
内訳 手数料	0		0	0	0	
内訳 地域協力費	0		0	0	0	
内訳 公租公課	0	0	0	1,398	△ 1,398	
内訳 事業所税	0		0	0	0	
内訳 内 消費税	0		0	0	0	
内訳 内 印紙税	0		0	1,398	△ 1,398	印紙代
内訳 其他	0		0	0	0	
其他	800,000	337,000	1,137,000	648,127	488,873	求人広告費・各団体諸会費・ガソリン代
事業費	924,000	0	924,000	325,573	598,427	法人本部経費は含みません
内訳 自主企画事業費 (指定管理料充当の自主企画事業)	924,000		924,000	325,573	598,427	
内訳 其他	0		0	0	0	
管理費	6,405,666	0	6,405,666	5,277,177	1,128,489	法人本部経費は含みません
内訳 光熱水費	1,300,206		1,300,206	1,027,650	272,556	電気・都市ガス・上下水道代
内訳 清掃費	750,000		750,000	636,108	113,892	館内清掃委託
内訳 機械警備費	130,000		130,000	112,623	17,377	機械警備
内訳 設備保全費	2,820,000	0	2,820,000	2,317,580	502,420	
内訳 内 空調衛生設備保守	750,000		750,000	509,234	240,766	空調・冷暖房設備保守・給湯器保守
内訳 内 消防設備保守	100,000		100,000	64,306	35,694	非常警報・非常照明等点検
内訳 内 電気設備保守	100,000		100,000	64,718	35,282	電気工作物保守
内訳 内 害虫駆除清掃保守	70,000		70,000	66,044	3,956	
内訳 内 駐車場設備保全費	0		0	0	0	
内訳 内 其他保全費	1,800,000		1,800,000	1,613,278	186,722	建物管理業務・駐輪場保守・植栽管理料
内訳 共益費	1,200,000		1,200,000	1,183,216	16,784	公社管理事務・共用部火災保険・駐車場賃料
内訳 其他	205,460		205,460	0	205,460	AED保守
修繕費	474,000	0	474,000	261	473,739	予算:指定額
太陽光パネル保守点検			0	0	0	
太陽光パネル修繕 (追加)			0	0	0	
其他			0	0	0	法人本部経費は含みません
支出合計	21,793,200	413,910	22,207,110	17,200,454	5,006,656	
差引	0	0	0	3,677,894	△ 3,677,894	

自主企画事業費 収入	0	0	0	33,800	△ 33,800
自主企画事業費 支出	924,000	0	924,000	325,573	598,427
自主企画事業 収支	△ 924,000	0	△ 924,000	△ 291,773	△ 632,227

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	21,120	0	21,120	21,120	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 21,120	0	△ 21,120	△ 21,120	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

**令和7年度「横浜市保土ヶ谷地域ケアプラザ」
収支報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援・チームオレンジ＞**

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	32,075,168	346,090	32,421,258	31,728,327	692,931	
内 受領額	32,075,168	346,090	32,421,258	32,421,258	0	横浜市より 差引額は横浜市へ戻入
内 戻入額				△ 692,931	692,931	
指定管理料【介護予防】	154,000	0	154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	100,000	0	100,000	100,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,024,936	0	6,024,936	6,024,936	0	横浜市より
内 受領額	6,024,936	0	6,024,936	6,024,936	0	
内 戻入額				0	0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】			0	0	0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】			0	0	0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】			0	60,800	△ 60,800	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】			0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0	0	0	
内 自動販売機手数料			0	0	0	
内 その他			0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
収入合計	38,354,104	346,090	38,700,194	38,068,063	632,131	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	33,326,804	14,090	33,340,894	30,912,305	2,428,389	法人本部経費は含みません
内 本俸	17,852,604	14,090	17,866,694	16,000,414	1,866,280	施設職員基本給・契約職員賃金
内 社会保険料	4,389,000		4,389,000	4,055,740	333,260	
内 手当計	10,421,000		10,421,000	10,245,451	175,549	施設職員及び契約職員諸手当・賞与
内 健康診断費	69,000		69,000	61,355	7,645	
内 勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
内 退職給付引当金繰入額	595,000		595,000	549,345	45,655	
内 その他	0		0	0	0	
事務費	2,043,260	332,000	2,375,260	2,520,239	△ 144,979	法人本部経費は含みません
内 旅費	88,000		88,000	71,530	16,470	外出時駐車場代・公共交通機関運賃
内 消耗品費	400,000		400,000	255,059	144,941	感染症予防対策物品・事務用品・衛生用品・初年度調弁不足物品
内 会議随い費	0		0	0	0	
内 印刷製本費	65,000		65,000	175,903	△ 110,903	コピーカウント料・封筒・名刺代
内 通信費	450,000		450,000	593,784	△ 143,784	固定・FAX及び携帯電話、切手及び郵便、宅急便代、インターネット関連
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	自動販売機
内 その他	0		0	0	0	
内 備品購入費	100,000		100,000	39,480	60,520	初年度調弁不足物品
内 図書購入費	0		0	0	0	
内 施設賠償責任保険	0		0	0	0	
内 職員等研修費	60,000		60,000	7,525	52,475	研修参加時・参加時旅費
内 振込手数料	60,000		60,000	58,373	1,627	振込手数料
内 リース料	70,000		70,000	42,774	27,226	館内マット・モップ等
内 手数料	0		0	0	0	
内 地域協力費	0		0	0	0	
内 公租公課	0	0	0	11,502	△ 11,502	
内 事業所税	0		0	0	0	
内 消費税	0		0	0	0	
内 印紙税	0		0	702	△ 702	印紙代
内 その他	0		0	10,800	△ 10,800	
内 その他	750,260	332,000	1,082,260	1,264,309	△ 182,049	求人広告費・各団体諸会費・ガソリン代
事業費	1,254,700	0	1,254,700	552,068	702,632	法人本部経費は含みません
内 協力医	630,000		630,000	63,000	567,000	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】	186,220		186,220	32,000	154,220	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】	100,000		100,000	208,685	△ 108,685	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】	184,480		184,480	94,383	90,097	
内 その他	0		0	0	0	
管理費	1,603,540	0	1,603,540	1,402,790	200,750	法人本部経費は含みません
内 光熱水費	300,000		300,000	273,172	26,828	電気・都市ガス・上下水道代
内 清掃費	200,000		200,000	169,092	30,908	館内清掃委託
内 機械警備費	50,000		50,000	29,937	20,063	機械警備
内 設備保全費	678,540	0	678,540	616,064	62,476	
内 空調衛生設備保守	160,000		160,000	135,366	24,634	空調、冷暖房設備保守・給湯器保守
内 消防設備保守	20,000		20,000	17,094	2,906	非常警報・非常照明等点検
内 電気設備保守	20,000		20,000	17,203	2,797	電気工作物保守
内 害虫駆除清掃保守	15,000		15,000	17,556	△ 2,556	
内 駐車場設備保全費	0		0	0	0	
内 その他保全費	463,540		463,540	428,845	34,695	建物管理業務・駐輪場保守・植栽管理料
内 共益費	350,000		350,000	314,525	35,475	公共管理事務・共用部火災保険・駐車場賃金
内 その他	25,000		25,000	0	25,000	AED保守
修繕費	126,000	0	126,000	69	125,931	法人本部経費は含みません
内 その他	0	0	0	0	0	法人本部経費は含みません
支出合計	38,354,104	346,090	38,700,194	35,397,471	3,312,723	
差引	0	0	0	2,680,592	△ 2,680,592	

自主企画事業費 収入	0	0	0	60,800	△ 60,800
自主企画事業費 支出	624,700	0	624,700	489,068	135,632
自主企画事業 収支	△ 624,700	0	△ 624,700	△ 428,268	△ 196,432

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各天項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

★指定管理業務・委託業務として実施している介護保険事業のみ、対象です。

令和7年度 地域ケアプラザ収支報告書<介護保険事業分>

施設名: 保土ヶ谷地域ケアプラザ

令和7年4月1日～令和8年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援・介護予防支援			居宅介護支援												
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	
収入	介護保険収入	1,663	1,867	-204	10,622	9,273	1,349										
	その他	0	102	-102	297	301	-4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入	0	0	0	0	0	0										
	認定調査委託料	0	0	0	297	170	127										
	物価高騰対策支援助成金	0	50	-50	0	50	-50										
				0			0										
				0			0										
	その他	0	52	-52	0	81	-81										
	収入合計(A)	1,663	1,969	-306	10,919	9,574	1,345	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支出	人件費	750	467	283	12,054	11,655	399										
	事務費	100	47	53	1,058	936	122										
	事業費	0	0	0	0	0	0										
	管理費	179	0	179	407	306	101										
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0										
	消費税			0			0										
	介護予防プラン委託料			0			0										
				0			0										
	その他			0			0										
支出合計(B)	1,029	514	515	13,519	12,897	622	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
収支 (A)-(B)	634	1,455	-821	-2,600	-3,323	723	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
1	きらっと！輝きニコニコ塾 ケアプラザ会場	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者が楽しみながら介護予防の基礎知識を学び、必要性や方法を理解して日常生活に取り入れることができる	1:高齢者		フレイル総論、ロコモ予防、口腔機能向上、低栄養予防の普及・啓発と実践の支援(3回連続講座をケアプラザ多目的ホールにて実施。)	3	0	40	0
2	きらっと！輝きニコニコ塾 地域会場	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者が楽しみながら介護予防の基礎知識を学び、必要性や方法を理解して日常生活に取り入れることができる	1:高齢者		フレイル総論、ロコモ予防、口腔機能向上、低栄養予防の普及・啓発と実践の支援(3回連続講座を椅子会館にて実施)	3	0	21	0
3	尿漏れ予防講座	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者に対して、尿漏れに関する知識を学び、予防や対処をすることができる	1:高齢者		尿漏れの機序や予防法(運動など)の実践・支援。今年度は実施せず。	0	0	0	0
4	コグニサイズを楽しもう	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	高齢者が楽しみながら健康づくりができるよう、コグニサイズの普及・啓発を行う。また、地域活動のニーズやの担い手候補の発掘も目的とする。	1:高齢者		かながわ健康財団のコグニサイズ講師派遣事業を活用し、地域の高齢者を対象にコグニサイズの普及・啓発を行う。財団に申し込み、地域住民へ実施した。	1	0	10	0
5	はじめの一歩倶楽部	令和7年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	ケアプラザには来られるが体力に自信が無い高齢者に対して、体力・筋力の底上げを行うグループづくり。高齢者本人がロコモ予防の方法を知り、楽しみながら実践できる。また、グループ活動への参加を通して社会参加を続けられることを目標とする。	1:高齢者		神奈川県のリハビリテーション専門職派遣事業を利用し、11回/年の講座のうち6回を理学療法士に指導、介入してもらい、6回中2回(5月、8.8.3)は体力測定を実施する。理学療法士が来ない回は、生活支援コーディネーターにも協力してもらいながら講座を運営する。	11	0	131	0
6	いきいきシニア ほどがや塾	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の高齢者が認知症についての知識をつけ、予防方法がわかる。また高齢者の社会参加の場の大切さを知ってもらう。	1:高齢者		認知症についての概要説明、脳トレの体操やゲーム、参加者同士の交流を実施。	1	0	15	0
7	せいいい健康講座	令和6年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	地域住民が健康への意識を高め、元気に自分らしい生活が送れるよう、疾病等に関する正しい知識の普及を行う。受講をきっかけとして、参加者が健康増進に向けて主体的に取組めることを目的とする。	5:地域		聖隷横浜病院と共催し、地域住民向けの講座を6回/年開催する。①5月21日：もしもの話をしよう②7月23日：骨折を予防しよう③9月17日：認知症予防④11月19日：肺炎予防⑤R8年1月21日：男性の排尿機能障害の予防(男性地域住民向け)⑥3月18日：乳がんの早期発見と予防(女性地域住民向け)	6	0	108	0
8	わくわく体操×とくとく講座	令和5年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	岩井町原地区における住民の健康意識の向上を図る 今後も住民主体で継続的に活動していくためのキッカケ作り	1:高齢者	5	・岩井町原地区対象 ・会場 太陽の園ほどがや又は富士見台公園 ・年2回程度実施	1	0	12	0
9	福祉教育授業の参加	令和5年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	福祉教育を進めていく中で年齢児から地域福祉の事に関心をもってもらい将来の担い手育成へ繋げていくキッカケ作り	4:子ども・青少年	5	・区内在学の小中学生対象 ・会場 各小中学校 ・地域ケアプラザの機能について、地域福祉について、高齢者疑似体験等 学年、世代によってテーマを変えた内容を実施する。今年度は実施せず。	0	0	0	0
10	リブラまつり2026	令和5年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域の方々と連携しイベントを開催。リブラ保土ヶ谷及び地域ケアプラザのさらなる普及、啓発につとめる。	5:地域		保土ヶ谷地域ケアプラザは公開空地にて模擬店で飲食類を販売。1階地域交流スペースでは健康チェックや貸館団体の演奏などの披露実施。ケアプラザではワークショップや区役所の協力にて「ほっとなまちづくり」の周知啓発。3月に実施。	1	0	400	0
11	秋の芸術祭	令和5年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	貸館団体の作品や活動内容の鑑賞を通して地域住民にケアプラザを知ってもらおう。貸館団体の日頃の作品や活動内容をお披露目する場を設けることで、作品作りや活動への意欲を高めていただくことができる。	5:地域		貸館団体の作品展示、楽器演奏/運動系の実施団体の活動映像を多目的ホールで流す。地域住民の時間内入出りは自由に鑑賞。習字/俳句などの作品は12月中旬までケアプラザ廊下掲示版に展示。今年度は作品展示と演奏団体のお披露目はリブラまつりにて、開催。	0	0	0	0
12	リブラ健康体操	令和6年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	地域住民の健康維持・増進と参加者同士の仲間づくり	1:高齢者		岩井町原地区在住の神田氏による地域住民対象の健康体操2年目。令和6年度には、参加者の方々の運営による開催を視野に2年目も新規参加者募集にて開催。毎月第2金曜日の午後実施。	12	0	229	0
13	みんなで歌おう♪	令和7年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	歌を通して地域高齢者の通いの場・参加者同士の仲間作り。また、声を出して歌うことによる脳の活性化、口腔機能の向上なども目指す。	1:高齢者		音楽を仲立ちに高齢者様の身体・認知機能の保持を図るプログラムを多数展開している講師による合奏講座。	4	0	88	0
14	詐欺メールに引っかからない！シニアのためのスマホ操作とネット詐欺対策講座	令和7年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	高齢者のスマートフォン利用者も増加。しかし、正しい操作方法が習得されおらず、詐欺被害などに遭遇する機会も増えてきている。詐欺被害に対処するため、正しいスマートフォン操作及び詐欺メールの見分け方を習得していただくことを目的とする。	1:高齢者		・詐欺メールの基礎知識 ・よくある詐欺メールの例と見分け方 ・詐欺メールを開いてしまった時の対応方法 ・安心してスマートフォンを使うために出来ることを学ぶ。8月5日開講	1	0	22	0

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	5: 共催(1と3)	3: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
15	よろず相談会	令和6年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	相談窓口として認知及び普及啓発。当事者、ご家族以外の間接的に困りごとを抱えている地域の相談から、精神的な困難者など支援につながりにくい方に気づき、然るべき機関へつなげる。他相談機関との連携強化、ニーズ調査 【共催】保土ヶ谷区基幹相談支援センター 【協力】横浜市住宅供給公社	5: 地域		リブラ保土ヶ谷地域交流スペース使用。広く地域の方の相談を受け入れる。地域・高齢・障害のブース別けはせず、受付にて相談内容を聞き取り、各担当が受け持つ。事前予約、時間制限は設けない。 9/27(土)14:00~15:30、12/18(木)10:00~11:30、R8.3/10(火)14:00~15:30(3か月に1回開催)	3	0	6	0
16	プレババ・プレママDAY 沐浴体験	令和6年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	子育て支援への協力。出産を迎えるプレババ・プレママのニーズ調査。子育て拠点、ケアプラザなど出産後の相談機関や交流の場の周知。子育て拠点との連携強化 【共催】こころサテライト【協力】キッズハーモニー・ほがや【講師】助産師	3: 養育者及び乳幼児		R7.4月~R8.3月毎月第2(土)13:30~15:00 多目的ホールにて開催。各回組2班に分かれ、沐浴体験、妊婦ジャック体験、キッズハーモニー・ほがやが見学を行う。アンケート調査実施。こころサテライト、ケアプラザから講座等のお知らせ	12	0	166	0
17	こども夏フェスタ2025	令和7年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	夏休み期間に子どもと地域住民の交流促進、ケアプラザ及び地域活動団体の活動支援と周知啓発。子どもの学びと成長の場の提供。ボランティアの発掘。活動団体との連携を図る。今後地域住民主体の活動への発展を狙いとしたきっかけづくり。 【主催】保土ヶ谷地域ケアプラザ【協力】保土ヶ谷少年補導員連絡会、岩井原地区子ども会(予定)、ガールスカウト神奈川県第6団、Cony&Toad、パルーンアートボランティア	5: 地域		8/11(月・祝)10:00~12:00 リブラ保土ヶ谷地域交流スペース、ケアプラザにて開催(9/10前日準備:9:30~17:00)地域の参加協力団体の子ども向けブースを設けたイベント、こどもスタッフと各ブースに参加。広報紙等で学生ボランティアを募る。	1	0	350	0
18	育児カードゲームカジョークジューであそぼう!	令和7年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	子育て支援への協力。プレババ・プレママが産後生活をイメージすることで相互の役割分担を見直すきっかけづくり。他県行政や他区で実施講座を保土ヶ谷OPで試みすることでニーズ調査を行う。 【共催】こころサテライト【講師】一般社団法人 チーム主夫ラボ	3: 養育者及び乳幼児		9/27(土)10:30~12:00多目的ホールにて開催。対象:プレババ・プレママ行政、企業、教育機関での実績のある講師による体験講座。育児カードゲーム「カジョークジュー」を使用し、家事育児の疑似体験と予行演習から対話を生む	1	0	5	0
19	みんなのあつたり場 ひだまり茶屋	令和6年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	地域住民が主体的に参加し、情報共有や互いを理解し合うきっかけづくり。交流により、参加される方の生きがいや心の居場所、輪を広げる拠点とする。認知症、障害の有無にとられず、どなたでも過ごせる居心地の良い場の提供。ボランティアをはじめ、社会参加の機会とする。地域住民の困りごとやニーズ調査を行う。	5: 地域		R7.4月~R8.3月毎月第4(土)10:00~11:30 リブラ保土ヶ谷地域交流スペースにて開催。珈琲やお茶、折り紙など簡単な工作・手芸を楽しみながら、気軽に会話を楽しむ。気軽に立ち寄れるよう出入り自由。冒頭15分ほどボランティアによる演奏やマジック、落語などの発表を実施。障害事業所の活動紹介による障害理解や周知啓発を行う。	11	0	157	0
20	多職種連携会議全体会	令和7年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	地域の医療関係者(医師、歯科医師、薬剤師、看護師、相談員等)、地域の介護事業所(居宅介護支援事業所、訪問介護事業所、訪問看護事業所、通所介護事業所等)多職種の方々との連携強化を図る。	6: 事業者	7	10/29多職種連携会議全体会「在宅看取り(ACP・意思決定支援)」	1	0	130	0
21	区内8包括主マネ合同ケアマネ連絡会	令和7年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	委託を受けていただいている事業所を始め地域のケアマネジャー対象に研修会を開催し、個々のケアマネジャーのスキルアップを図る。	6: 事業者	7	合同ケアマネ連絡会 5/21高齢障害者の地域生活、6/18ケアマネジャー虐待対応研修、9/17難病研修、1/21介護予防ケアマネジメント(局伝研修)	5	0	253	0/17
22	区内8包括主マネ合同主任ケアマネ連絡会	令和7年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	区内主任ケアマネジャー対象にコミュニティコーピングを通し主マネは何をするのか、本来業務を知ってもらう、主任ケアマネジャーとしてのスキルアップを図る。	6: 事業者	5,7	12/17主任ケアマネジャー研修「主マネは何をするのか(本来業務を知ってもらう)、コミュニティコーピングを行う)」	1	0	10	0
23	多職種連携会議全体会	令和7年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	地域の医療関係者(医師、歯科医師、薬剤師、看護師、相談員等)、地域の介護事業所(居宅介護支援事業所、訪問介護事業所、訪問看護事業所、通所介護事業所等)多職種の方々との連携強化を図る。	5: 地域	6	10/29「在宅看取り(ACP・意思決定支援)」	1	0	130	0
24	保土ヶ谷地域ケアプラザ民生ケアマネ連絡会	令和7年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	担当エリアの民生委員、委託先のケアマネジャーと、日頃お互いの仕事の内容(流れ)等の理解、お互い困っていること等について意見交換し、連携強化を図る。	6: 事業者		今年度、7/15第1回民生ケアマネ連絡会「最寄りのおいお一人暮らしの方の退院時の支援について」聖隷横浜HPの方より講義・意見交換。第2回3月「高齢者のゴミ出し支援について」	2	0	92	0
25	事例検討会	令和7年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	委託先の居宅介護支援事業所のケアマネジャーと困難事例等について事例検討を行い居宅介護支援事業所のケアマネジャーに対しアドバイス等を行いケアマネジメントのスキルアップを図る。	5: 地域	3,6,7	6月、11月保土ヶ谷地域ケアプラザ預託、フルライフ保土ヶ谷居宅と事例検討会、9月保土ヶ谷地域ケアプラザ居宅、居宅介護支援センタークルーと事例検討会	4	0	28	0
26	岩崎&保土ヶ谷地域ケアプラザ キャラバン・メイト連絡会	令和7年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	認知症理解の普及・啓発及び見守りネットワークの構築。	1: 高齢者	5,7	エリア内のキャラバン・メイトによる認知症サポーター養成講座等開催できるよう後方支援を行う。毎月第三金曜開催。(8月は休み)	11	0	48	0
27	介護者のつどい「かいつど」	令和7年度	6: 共催(2と3)	1: 優先的に取り組み	介護での悩みや、日頃のちょっとしたことを介護者同士で交流し、孤独にならないよう居場所作りや、1人で悩まないような環境づくりを目的とする。	1: 高齢者		毎月第三火曜日の午後開催予定。毎月交流会実施。2か月に1度講師を招き、ミニ勉強会を開催。	12	0	92	0
28	男の料理教室講座	令和7年度	3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	高齢者独居男性の多くは、配偶者の入院や死去に遭遇した場合、食生活の乱れが懸念される。地域からの要望もあり、男性でも簡単にできる料理の習得、集まった同じ境遇者同士での仲間作りを目的に講座を開催	1: 高齢者		高齢男性でも簡単に作れる料理講座。9月~12月に3回程度開催を予定。講師は地域住民または、調理関係の就労経験者に依頼。	3	0	30	0

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
29	みんなでポッチャを楽しもう♪	令和7年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	保土ヶ谷南部地区民生委員と共催で地域住民の社会参加の場づくり。ゆくゆくは障害のある方や閉じこもりがちな高齢者の方々のゆるやかな見守りの場となることを目指す。	5:地域		岩井町、瀬戸ヶ谷町を中心とした地域住民の方々と保土ヶ谷南部地区民生委員の方とのポッチャ。10月14日開催。	6	0	121	0
30	ゆる体操体験会	令和7年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	貸館団体NPO法人JECKは様々な活動を展開している。その一つにゆるやかな体操も講師を招いて開催中。年齢を特に定めず、地域住民に無理なく緩やかな体操を継続することによる健康づくりの周知・啓発を共に目指す。	1:高齢者		貸館団体NPO法人JECKで活動中の講師による老化防止のゆるやかな体操体験会を10月9日、10月16日間開催。	2	0	13	0
31	ほっとフレンズ2025夏及びボランティア研修	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・障害児に「新たな出会いの場」「生活経験を拡大できる場」「充実したひと時を過ごせる活動の場」を提供する。 ・障害に理解ある地域のボランティアや学生ボランティアの育成を図る。 ・関係諸学校及び団体との協力関係を深め、障害児の支援における地域ネットワークの形成に努める。 ・本事業の周知、報告及び地域のボランティア募集等を通じて、地域の方々の障害福祉に対する理解をより深めていただく機会とする。	2:障害児・者	4, 5	内容:ほっとフレンズ実行委員会での共同開催。区内に在住・在学のハンディのある小学生～高校生の子と保護者を対象にダンスとガラスアート体験を行い余暇の支援を行う。 ボランティア説明会、研修:7月5日 実施日:7月27日	2	0	16	0
32	カープ共催 からだの衰えチェック	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民がカープ保土ヶ谷がおこなう無料測定会に参加することで、自身の体の状態をデータで知ることができ、健康への興味・関心を持ち意欲をもって健康増進へ取り組むことができるようになる。	1:高齢者		血管年齢・脂肪燃焼力チェックから年齢測定・足腰の強さ等の測定会を実施。男女問わず参加可能。	1	0	25	0
33	みんなでやろうバランス体操	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者が転倒予防の基礎知識と必要性を学び、体幹向上を図り転倒しない歩き方や身体の動かし方を取り入れることができる講座に参加することで、社会参加への動機づけができる	1:高齢者		転倒予防講座と体操(2回連続講座)	2	0	30	0
34	元気に年越し！体操講座	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	みんなで体操することで、楽しく免疫力・筋力の向上を図る。 講座に参加してもらうことで、社会参加の機会を図り介護予防の興味づくりの動機づけをおこなう	1:高齢者		ボールとゴムを使った筋力アップの体操	1	0	15	0
35	地域で奏でるクリスマス演奏会	令和7年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	貸館団体貸館団体の交流促進 高齢者施設での演奏活動に向けた連携強化が期待できる。地域資源の活用と高齢者福祉の充実。貸館団体の構成メンバー(中高年が主体)の社会参加促進。	5:地域		貸館団体のNPO法人JECK(MSG)とアンサンブルドルチェのクリスマス演奏会	1	0	34	0
36	レジンで簡単！つやつや可愛いお正月準備に著置き作りましょ！	令和7年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	西久保町公園ハイツ在住者を対象に ①自治会や老人会などに属していない方の社会参加を促す ②顔の見えるコミュニティづくりを通して、見守りのネットワークを築く ③居場所を通して、自治会や地域のこと(行政制度等も含む)を知ってもらう	7:その他		レジンで正月用の著置きづくり	1	0	11	0
37	三味線体操	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	三味線の生演奏を聴きながらリズムに合わせて運動を実施する。楽しみながら体を動かすことができる。	1:高齢者		三味線の生演奏に合わせて体操の実施・黒田節(全身のほくし運動)・ソーラン節(肩甲骨周りの運動)・花笠音頭(下肢の運動)・炭坑節(全身運動)・三味線体操モデル・東京音頭de口腔体操・三味線演奏(クールダウン)	1	0	17	0
38	いきいき美容教室	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	メイクアップを通して生きがいや楽しみを生活に見出し、外出機会が増えたり交友関係が広がることでQOLが上がり認知症予防・介護予防につながる	1:高齢者		ストレッチ・スキンケア・メイクアップの実践 簡単なメイク方法の指導	1	0	15	0
39	霞台さつき会 健康講座「転ばないからだづくり」	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	自治会に参加する高齢者が手軽にできる運動方法を学び、自ら日常生活の中で自分に合った運動に取り組むことで筋力の維持・向上を図る。	1:高齢者	5	フレイル総論も含め、理学療法士から運動の指導を受ける。体力測定の実施。	1	0	17	0
40	あだち小児科共催 ハイ・ママ・赤ちゃんのための ペビーヨガ(ヨガレッチ)講座	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て支援への協力 ママ・赤ちゃんが交流することで絆を育む 同じ子どもを育てるママと出会うことで情報共有・仲間づくり ケアラザの周知	4:子ども・青少年		赤ちゃんと一緒にストレッチ体操 管理栄養士による離乳食についてのお話し	1	0	12	0
41	あだち小児科共催 小児科医・管理栄養士と学ぶ 初めての「離乳食」教室	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て支援の協力 子育てするママが安心して行えるよう情報提供の場を作る 同じ子どもを育てるママ同士の仲間づくり ケアラザの周知	4:子ども・青少年		医師と管理栄養士による離乳食初期から中期へ移行する準備のための講座 鶏肉や魚の扱いなど中期食の作り方とメニューの紹介 対象は6～7ヶ月の赤ちゃんの母親	1	0	5	0
42	ほっとフレンズ2025春及びボランティア研修	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・障害児に「新たな出会いの場」「生活経験を拡大できる場」「充実したひと時を過ごせる活動の場」を提供する。 ・障害に理解ある地域のボランティアや学生ボランティアの育成を図る。 ・関係諸学校及び団体との協力関係を深め、障害児の支援における地域ネットワークの形成に努める。 ・本事業の周知、報告及び地域のボランティア募集等を通じて、地域の方々の障害福祉に対する理解をより深めていただく機会とする。	2:障害児・者	4, 5	内容:ほっとフレンズ実行委員会での共同開催。区内に在住・在学のハンディのある小学生～高校生の子と保護者を対象にダンスとガラスアート体験を行い余暇の支援を行う。 ボランティア説明会、研修:7月5日 実施日:7月27日	2	0	25	0